

ISSN1342-0860

経営研究

福山平成大学経営学部紀要

第14号 2018年3月

目 次

<論文>

- 序から見た「西湖修禊詩」 市瀬 信子 1
－清代杭州詩会の記録－

- 組織アイデンティフィケーションと職務満足が離転職意思に及ぼす影響 小玉 一樹 19
－雇用形態の相違に着目して－

- ファイル処理とデータベースに関する学習支援用モデル教材の開発 佐藤 真司 29

- 社会システム分析のための統合化プログラム3.2 福井 正康 45
－多重共線性・ブートストラップ他－

- 社会システム分析のための統合化プログラム3.3 福井 正康 65
－最尤推定とMCMC－

- アジアの英語テキストの比較分析 渡辺 清美・福井 正康 85
－中国、台湾、タイの中1教科書の比較－

<研究ノート>

- 都道府県におけるマネジメント・コントロール・システムの適用状況に関する若干の考察 佐藤 幹 97

- College Analysis を使い易くする追加機能 福井 正康・細川 光浩 107

<雑録>

- 公認会計士試験等の受験指導法に関する実践報告 佐藤 幹 119

- 2017年度研究業績一覧 135

福山平成大学

「経営研究」福山平成大学経営学部紀要 投稿規定

1. 投稿資格

- 1) 『経営研究』福山平成大学経営学部紀要（以下『紀要』という）の投稿者は、経営学部構成員とする。
- 2) 『紀要』の第一著者は、経営学部構成員とする。
- 3) その他、経営学部教授会が認めたものは、投稿資格を有することとする。

2. 投稿原稿の内容

- 1) 投稿原稿は、原則未公刊のものとする。
- 2) 投稿原稿に使用する言語は、原則として日本語もしくは英語とする。それ以外の言語を用いる場合には、経営学部教授会に諮ることとする。
- 3) 投稿原稿には、英語のタイトル、要旨およびキーワードを付すこと。ただし、使用する言語が日本語の場合には、タイトル、要旨およびキーワードを英語と併記とする。なお、要旨は日本語（400字程度）、英語（200語程度）とし、キーワードは3語以上とする。

3. 投稿原稿の種類

- 1) 論文（枚数自由）
- 2) 研究ノート（刷り上がり原稿20ページ程度）
- 3) 書評（刷り上がり原稿20ページ程度）
- 4) その他（事例研究、翻訳、研究動向、雑録など）。執筆者がジャンル名称を指定できる。

4. 投稿原稿の入稿

- 1) 投稿原稿の締め切りは、原則毎年11月末日とする。
- 2) 投稿原稿及び図版は、Word等によるデジタル形式で提出するものとする。特殊文字等を使用する場合は、前もって経営学部教授会と協議すること。
- 3) 投稿原稿は横書きとし、経営学部教授会が定める書式で執筆を行うこと。

5. 投稿原稿の印刷

- 1) 提出原稿を完成原稿とし、原則として著者校正は行わないものとする。
- 2) 紀要の配付は、著者にあっては、論文の掲載されているものを1人につき1部無料で配付する。なお、抜刷が必要な場合の費用は本人負担とする。
- 3) 規定に記さない事態が生じた場合は、経営学部教授会が判断する。

6. 著作権

- 1) 『紀要』に掲載された論文等の著作権は、福山平成大学に帰属する。
- 2) ただし、著者が教育・研究に利用する場合は、再利用を妨げない。

7. 附則

- この規定は1995年4月1日から施行する。
この規定は2004年4月1日から施行する。
この規定は2017年4月1日から施行する。

＜経営学部著者紹介＞

市瀬 信子：福山平成大学経営学部経営学科教授
小玉 一樹：福山平成大学経営学部経営学科教授
佐藤 真司：福山平成大学経営学部経営学科教授
佐藤 幹：福山平成大学経営学部経営学科教授
福井 正康：福山平成大学経営学部経営学科教授
渡辺 清美：福山平成大学経営学部経営学科教授
細川 光浩：福山平成大学大学教育センター・経営学部経営学科
助教

＜編集委員＞

市瀬 信子：福山平成大学経営学部経営学科教授
奥田由紀恵：福山平成大学大学教育センター・経営学部経営学科
助手

経 営 研 究

第 14 号

平成 30 年 3 月 25 日 発行

発行所：福山平成大学経営学部
〒720-0001 広島県福山市御幸町上岩成正戸 117-1
電話 (084) 972-5001, Fax (084) 972-7771

Bulletin of
Faculty of Business Administration
Fukuyama Heisei University

No.14 March 2018

CONTENTS

<Articles>

<i>Poems of the Xihu Spring Purification Ceremony as Seen from the Prefaces</i>	
- The Record of a Hangzhou Poetry Meeting during the Qing Dynasty Period -Nobuko ICHINOSE
	1
Effect of Organization Identification and Job Satisfaction on Turnover Intentions: Focusing on Employment TypesKazuki KODAMA
	19
Development of Model Teaching Materials to Support Learning File Processing and DatabaseShinji SATO
	29
Multi-purpose Program for Social System Analysis 32	
- Multicollinearity, Bootstrap Method and Others -Masayasu FUKUI
	45
Multi-purpose Program for Social System Analysis 33	
- Maximum Likelihood Method and MCMC -Masayasu FUKUI
	65
Comparative Study of English Textbooks in AsiaKiyomi WATANABE and Masayasu FUKUI
	85
<Notes>	
Preliminary Empirical Analysis of the Use of Management Control Systems and their Effect in Japanese Prefectural GovernmentsTsuyoshi SATO
	97
Additional Functions to Make College Analysis Easier to UseMasayasu FUKUI and Mitsuhiro HOSOKAWA
	107
<Miscellanies>	
Empirical Study of Preparatory Class for CPA examinationTsuyoshi SATO
	119
List of Research Achievement
	135